

太陽電池パネル架台 取扱説明書

本製品の特徴

- ・軽量で堅牢なアルミフレーム構造でサビに強い。
- ・30度(通年)および60度(冬季)の角度変更が可能。
- ・工具を使用せず、分解・組立が可能。
- ・コンパクトに収納可能で、搬送・移動が簡単。
- ・アンカー打ち込み用穴付き。
- ・軽量 4.2kg (太陽電池パネルを除く本体のみ)

注意: 部材が重く、フレームの角が鋭利になっています。作業時は作業用の手袋を着用し、半そでやTシャツを避け、周囲の環境に十分ご注意ください。2人以上で作業するよう心がけてください。



1. 開梱し、部材を確認します。

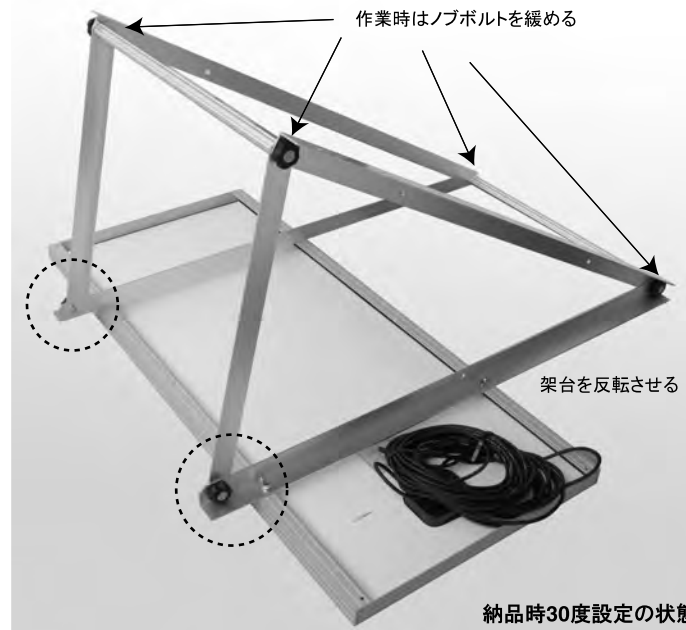
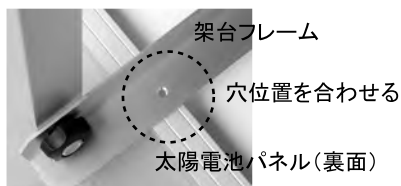
- ・ 納品時は仮組み状態です。

2. 架台を組み上げます。

- ・ フリー状態のフレームを持ち上げ、先端のノブボルト(樹脂つきボルト)をはずし、短いフレームの先端穴を利用して三角状態にし、ノブボルトを再度取り付けて組みなおします。
- ・ 6個のノブボルトは、それぞれ多少緩めにしておきます。
- ・ 組んだ架台を反転し、伏せた太陽電池パネルの上に乗せます。

3. 太陽電池パネルと架台を接続します。

- ・ 蝶ネジ4個を、太陽電池パネルの穴にあわせて取り付けます。
- ・ すべての、ノブ付ネジをしっかりと締めなおしてください。



※利用時は設置場所の状況に応じて、ウエイト、あるいはアンカー等を併用願います。(別売)

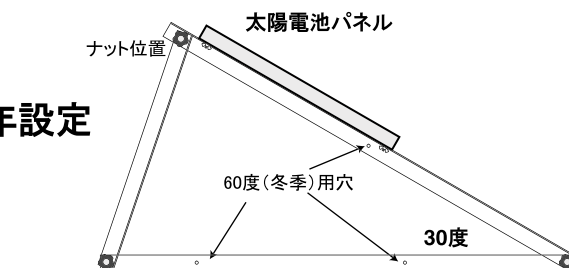
60度設定(冬季)

30度設定(通年)

冬季に60度の角度設定をするためにはフレームの取り付け穴位置を変更する必要があります。穴の位置は以下の図を参考にしてください。



通年設定



冬季設定

